

ハローワーク鹿児島 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、主要指標（就職件数、充足件数、早期再就職件数）の目標達成を最重要と考え、相談件数の増加が紹介件数の増加につながり、それが充足件数の増加となるような仕組み作りを行いました。

具体的には、求職者担当者制の徹底と求人情報提供の見直し、求人担当者制と求人充足・未充足検討会議との連動、給付制限対象者の給付制限期間中における認定日応当日の呼び出し相談の徹底を図り、特に人材確保対策コーナーにおいては、就職支援ナビゲーターによる求職者担当者制によるマッチングや、所内ミニ面接会の開催等による求職者への就職支援サービス、就職支援コーディネーターによる事業所への窓口での雇用管理改善指導や、事業所見学会による人手不足分野事業所への求人充足支援を行いました。

所内ミニ面接会及び事業所見学会への参加者からは、「事業の実態と就業中の様子が参考になった」との声も多く、この取組が応募へ一歩踏み出す後押しに効果的であることが実感できました。

マッチングを強化した呼び出し相談等により相談件数は前年度比で1.9%増加させることができ、充足件数及び早期再就職件数については目標を達成しましたが、新規求職者の減少（前年度比5.6%減）の影響により就職件数の目標達成率は96%にとどまりました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

職業紹介部門及び事業所部門の若手職員を中心に、「職業紹介の基礎研修」（雇用環境・均等室による「働き方改革」について、鹿児島労働基準監督署による「職業安定法と労働基準法との関連」について）を実施し、意見交換を行いました。

課長・統括官に対しては、代表者会議において、再任用職員による「PDCA目標達成について」の研修を実施しました。

求職者支援サービスでやや低調だった模擬面接や応募書類添削等については、今後OJTを含めた研修を実施する予定にしています。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

人材不足分野求人の充足対策として、人材確保対策コーナーにおいて所内ミニ面接会やジャンボタクシーを利用した事業所見学会を実施し、また雇用保険受給者の窓口誘導を図るために、事業所訪問時に収集した画像情報と窓口利用を促すメッセージを、給付課待合室において放映しました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求人の増加傾向の中において事業所における人材不足感は強く、ハローワークのマッチング機能に対する期待度が高まっていますが、来所する求職者の減少傾向からマッチング業務の不調が見受けられるため、今後さらにハローワークのマッチング機能を高めていく必要があります。

ハローワークが行う就職支援サービスをより広く周知し、就職活動に役立つ情報を提供し、ハローワークを利用しない求職者のハローワーク利用を促進するための取組として、公式 LINE を用いた各種イベントの情報発信を展開していく予定です。

(4) その他業務運営についての分析等

人材確保対策コーナーにおける所内ミニ面接会についての事業所への周知や、窓口での雇用管理改善の説明がやや低調であったことから、より一層求人部門と連携した取組や、職員の資質向上を目的とした研修を実施することとします。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人 に対する 紹介率	求職者 に対する 紹介率	生活保護 受給者等の 就職件数	障害者の 就職件数	マザーズ 担当者制 就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	建設分野 就職件数	生涯現役 窓口 65歳以上 就職件数
実績	10,750	12,437	3,903	82.1%	95.6%	19.2%	17.0%	577	734	86.8%	31,798	5,493	389	188
目標	11,168	12,246	3,684	90.0%	90.0%	20.8%	17.3%	550	699	74.9%	30,725	5,440	342	135
目標達成率	96%	102%	106%	91%	106%	92%	98%	105%	105%	116%	103%	101%	114%	139%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率